

大島商船高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	国語Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0037		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	情報工学科		対象学年		3		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	筑摩書房「現代文B」 桐原書店「セレクト漢字検定」						
担当教員	牛見 真博						
到達目標							
1.論理的文章について、論理展開や要旨を理解し、説明できる 2.文学的文章について、心情や表現の特徴を理解し、説明できる 3.現代日本語について、場に応じた読み書きや活用ができる							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		論理展開や要旨を十分理解し、説明できる		論理展開や要旨をおおよそ理解し、説明できる		論理展開や要旨の理解が不十分である	
評価項目2		心情や表現の特徴を十分理解し、説明できる		心情や表現の特徴をおおよそ理解し、説明できる		心情や表現の特徴の理解が不十分である	
評価項目3		場に応じた読み書きや活用が的確にできる		場に応じた読み書きや活用がおおよそできる		場に応じた読み書きや活用が不十分である	
学科の到達目標項目との関係							
JABEE J(08) 本校 (1)-a 情報 (4)-b							
教育方法等							
概要		高等学校「現代文」程度の論理的文章や文学作品の読解・鑑賞を通して、人間・社会・自然に対して視野を広げ、考えを深める。					
授業の進め方・方法		・講義形式 ・毎時間、漢字小テスト（漢字検定2級程度）を実施する ・文章表現、読書感想文など、課題の提出を適宜求める					
注意点		・日頃から言語に関心を持ち、読書の習慣を身につけ、言語環境を豊かにする努力を怠らないこと ・漢字検定、日本語検定に積極的に挑戦すること					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		授業の進め方と授業内容・方法について理解する。		
		2週	言語活動：自己を表現する		相手意識をもって、自分のことを他者に伝える文章表現について理解する。		
		3週	言語活動：自己を表現する		相手意識をもって、自分のことを他者に伝える文章表現について理解する。		
		4週	評論：谷崎潤一郎「陰翳礼讃」		論理的展開に即して、筆者の主張を理解できる。		
		5週	評論：谷崎潤一郎「陰翳礼讃」		論理的展開に即しながら、筆者の美意識について理解できる。		
		6週	評論：谷崎潤一郎「陰翳礼讃」		筆者の美意識を通して、日本文化の特徴について理解し、説明できる。		
		7週	慣用句・故事成語		社会において使用頻度の高い慣用句・故事成語について理解できる。		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	小説：森鷗外「舞姫」		語りや時制の文体、時代背景などを意識しながら、物語を読み味わえる。		
		10週	小説：森鷗外「舞姫」		語りや時制の文体、時代背景などを意識しながら、物語を読み味わえる。		
		11週	小説：森鷗外「舞姫」		語りや時制の文体、時代背景などを意識しながら、物語を読み味わえる。		
		12週	小説：森鷗外「舞姫」		作品の展開に沿って登場人物の心情を把握し、説明できる。		
		13週	小説：森鷗外「舞姫」		作品の展開に沿って登場人物の心情を把握し、説明できる。		
		14週	四字熟語		社会において使用頻度の高い四字熟語について理解できる。		
		15週	言語活動：読書感想文について		読書の意義や感想文作成の手順を理解できる。		
		16週	前期期末試験				
後期	3rdQ	1週	評論：岸政彦「誰にも隠されていないが、誰の目にも触れない」		論理的展開に即して、筆者の主張を理解できる。		
		2週	評論：岸政彦「誰にも隠されていないが、誰の目にも触れない」		論理的展開に即して、筆者の主張を理解できる。		
		3週	評論：岸政彦「誰にも隠されていないが、誰の目にも触れない」		論理的展開に即して、筆者の主張を理解し、説明できる。		
		4週	敬語		敬語と言葉遣いについて、理解できる。		

		5週	敬語	敬語と言葉遣いについて、理解できる。			
		6週	敬語	社会の様々な場面において、敬語を適切に用いることができる。			
		7週	敬語	社会の様々な場面において、敬語を適切に用いることができる。			
		8週	後期中間試験				
	4thQ	9週	小説：魯迅「藤野先生」	歴史的背景や社会状況に沿って、登場人物の心情を把握できる。			
		10週	小説：魯迅「藤野先生」	歴史的背景や社会状況に沿って、登場人物の心情を把握できる。			
		11週	小説：魯迅「藤野先生」	歴史的背景や社会状況に沿って、登場人物の心情を把握し、説明できる。			
		12週	小説：魯迅「藤野先生」	歴史的背景や社会状況に沿って、登場人物の心情を把握し、説明できる。			
		13週	言語活動：自己を表現する	相手意識をもって、自分のことを他者に伝える文章を書くことができる。			
		14週	言語活動：自己を表現する	相手意識をもって、自分のことを他者に伝える文章を書くことができる。			
		15週	言語活動：自己を表現する	相手意識をもって、自分のことを他者に伝える文章を書くことができる。			
		16週	学年末試験				
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	0	0	40	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0